

2026年4月14日

会員各位

証券経済学会第98回全国大会（創立60周年記念大会）
大会委員長 西尾圭一郎
プログラム委員長 岡村秀夫

証券経済学会第98回全国大会（創立60周年記念大会）自由論題報告者募集のご案内

拝啓

学会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

2026年9月13日(日)から15日(火)の3日間、証券経済学会第98回全国大会（創立60周年記念大会）を大阪市内(関西大学梅田キャンパスおよび大阪公立大学杉本キャンパス)において完全対面形式で開催いたします。9月13日(日)は関西大学梅田キャンパスにおいて創立60周年記念行事（特別講演、座談会、記念パーティー）を実施いたします。9月14日(月)・15日(火)は大阪公立大学杉本キャンパスにおいて、研究報告（自由論題、テーマセッション、招待講演等）、会員総会、懇親会等を予定しております。

つきましては、第98回全国大会「自由論題報告」（9月14日・15日）の募集をいたします（自由論題：報告30分、討論10分、質疑応答20分を予定）。自由論題報告をご希望の会員は、下記【申込要領】に従い、2026年6月30日(火)までに、ご応募くださいますようお願い申し上げます。報告の可否、討論者の決定、報告日時等に関しましてはプログラム委員会にご一任ください。

なお、自由論題報告は対面形式にて行う関係上、申込時にご記載いただきます希望討論者に関しましては、会場にお越しいただける方にご依頼ください。

また本大会では、証券市場論や金融論の分野における若手研究者の育成と相互交流を目的として、「院生セッション」を設ける予定です。大学院生会員の皆様の積極的なご応募をお待ちしておりますとともに、大学院生を指導されている先生におかれましては大学院生への周知と実際の応募へのご協力を賜りますようお願い申し上げます（応募が採択された場合は学会への入会が必要となります）。詳細は、下記【院生セッション応募条件】をご覧ください。

皆様の積極的なご応募をお待ち申し上げます。

敬具

【申込要領】

下記の事項を明記および添付の上、6月30日(火)までに学会事務局にメールでご応募ください。

- ① お名前
- ② ご所属
- ③ 報告タイトル
- ④ 希望討論者（事前に承諾を得た上でご記載ください）

※ 討論者はプログラム委員会で最終的に決定しますので、ご希望に添えないことがあります。

- ⑤ 報告要旨添付（A4で1枚（1000字）程度で作成した要旨のPDFまたはWordファイルをメールに添付）

※大学院生の場合は、報告要旨に加え報告の基になるフルペーパーを添付してください。なお、院生セッションでの報告を希望される場合は【院生セッションの応募条件・応募要領】でお申し込みください。

応募先メールアドレス：sess-jimu@jsri.or.jp（証券経済学会事務局）

自由論題報告の可否は、7月末までに学会事務局よりメールにてご連絡します。また、報告者には8月31日(月)までに、報告資料等のご提出をお願いいたします。期日までに未提出の場合、報告辞退として取り扱いますのでご了承ください。

※ 報告者は本学会会員とします。

※ 非会員で入会を前提に報告を申し込む場合は、6月30日(火)までに入会手続きを行うことが必要です（入会手続きについては、[学会HP](#)を参照してください）。

※ 報告の可否はプログラム委員会にて決定いたします。予めご容赦ください。

※ 学会年報投稿規定による査読をご希望の方は、院生であるか否かを問わず、申込時にフルペーパーをご提出ください。その場合、公平性を担保するため討論者は学会年報編集委員が決定します。

※ 質問等ございましたら学会事務局までメールをお送りください。回答に時間がかかることがありますので、時間に余裕をもってお問い合わせください。

【院生セッション応募条件・申込要領】

【応募条件】

40才未満（2026年4月1日時点）の大学院生（修士課程、博士課程、専門職コース等を問わず）

【記載内容】

下記の事項を記載および添付の上、6月30日(火)までに学会事務局にメールでご応募ください。なお、討論者はプログラム委員会が指名します。

- ① お名前
- ② ご所属
- ③ 報告タイトル
- ④ 報告要旨とフルペーパー添付
（A4で1枚（1000字）程度で作成した要旨、20,000字以内で作成したフルペーパーの両方をPDFまたはWordファイルでメールに添付）。
- ⑤ 院生セッションでの報告希望の旨、明記

応募先メールアドレス：sess-jimu@jsri.or.jp（証券経済学会事務局）

【報告助成】

報告者には交通費の一部補助がなされます。

【その他】

院生セッションにおける報告の可否は、7月末までに学会事務局よりメールにてご連絡します。また、報告者には8月31日(月)までに、報告資料等のご提出をお願いいたします。期日までに未提出の場合、報告辞退として取り扱いますのでご了承ください。

- ※ 報告者は本学会会員とします。
- ※ 非会員で入会を前提に報告を申し込む場合は、6月30日(火)までに入会手続きを行うことが必要です（入会手続きについては、[学会HP](#)を参照してください）。
- ※ 報告の可否はプログラム委員会にて決定いたします。予めご容赦ください。
- ※ 応募者数が院生セッション設定の最低数に満たない場合、通常の自由論題報告セッションにまわっていただくことがあります（その場合でも交通費補助が適用されます）。
- ※ 学会年報投稿規定による査読をご希望の方は、院生であるか否かを問わず、申込時にフルペーパーをご提出下さい。その場合、公平性を担保するため討論者は学会年報編集委員が決定します。
- ※ 質問等ございましたら学会事務局までメールをお送りください。回答に時間がかかることがありますので、時間に余裕をもってお問い合わせください。

以上